

# 山勝電子工業 金究武正社長(69)

## トップ直撃

神奈川県川崎市郊外にある従業員85人の企業は、大企業も驚く技術開発力を有している。プリント基板の設計事業に始まって40年超にわたり、新たな事業分野を開拓し続けてきた。今度は古い映画フィルムを傷つけずに高精細の4K(フルハイビジョン)の4倍の画素数)映像に変換する世界初のシステムを実用化したという。(中田達也)

### 海外の潜在需要大

劣化した映画フィルムを4Kのデジタル映像に変換できるシステムを開発した狙いは

「映画フィルムは30年以上経過すると劣化状態がかなり厳しくなるため、アーカイブ化(記録の保存)が課題になっています。しかし、劣化した35ミリや16ミリのフィルムを従来の装置を使って読み取るとすると、フィルム両端の穴の部分にピンを引っかけ送る際に破損してしまうという問題がありました」

「フィルムを傷めない秘密は

「共同開発に約2年かかった『(オメガ)スキャナシステム』では、フィルムキャリアに密着させた状態でフィルムを送りながらカメラで撮影して4K映像化するのです。破損させずに済みます。デジタル化した映像データはブルーレイ・ディスクなどに保存可能で、貴重な映像を後世に残せるうえ、フィルム缶と比べて大幅な省スペースにもなります」

「反応はどうですか」「記録映画のフィルムを保有している映画会社や地

方自治体などから引き合いがあります。商業映画の需要もこれから出てくると思います。世界でも劣化しているフィルム専門のスキナーはなく、海外の潜在需要も大きいと考えています」

「自社ブランド製品としては、2000年に青色発光ダイオード(LED)の検査・評価試験装置を開発しています」

「当時、次世代DVDなどに使われる青色LEDは量産が難しいといわれていました。ブルーレイなど民生機器の場合、北海道や沖縄、夏の自動車の中など幅広い条件で動作する必要がありますが、検証装置がなかったため、依頼を受けて開発しました」

「大企業にない強みは「うちの会社」では社員の多くが最先端の仕事に携わることが出来ます。仕事に充実しているということが分かってくると離職率も下がってきました」

「そうなるも技術も蓄積されてゆく」

「大企業もびっくりするほどです。一つの仕事だけじゃなくて関連したこともできるので、幅が広がります。大手で長く勤めた人の場合、専門外のことができないという問題がありますね」

# 少数精鋭の驚嘆開発力

## 世界初!!古い映画フィルムを傷つけず4Kに転換



【会社メモ】本社・神奈川県川崎市。1973年にプリント基板設計会社として創業。業界初のCAD(電子設計)システムを導入。宇宙開発事業団(現JAXA)のH1ロケット国産化プロジェクトでエンジン制御部

の電子回路基板設計を担当する。89年に電子機器のEMS(受託設計・製造サービス)を本格スタート。LED直管型照明や映画フィルムの4Kデジタル化サービスなど新規事業も手がける。従業員数85人。

伴龍三撮影

## 仕事充実で離職率減

【かなくつ・たけまさ】1946年5月24日生まれ、69歳。新潟県出身。62年に神奈川県川崎市に移り、法政大学工業高校卒業後、叔父の経営する工作機械・設備関連商社入社。プリント配線基板専門メーカーを経て、73年に山勝電子工業設立。2003年にかわさき起業家大賞を受賞。



中学2年の夏休みに地元・新潟県の金城山で(後列右から2人目)

「ビール1本と日本酒2合程度。実際はもう少し多いかな」と笑う。休肝日は週2回。

### 【座右の銘】

「初心不可忘(初心忘るべからず)」

### 【もし別の仕事をするなら】

「古城(山城)の発掘調査。古城巡りが趣味で、特に南北朝や戦国時代の山城を見て歩くことが好きだという。

「この時代の城の形を成しておらず、石垣ぐらいいか残っていないものも多いのですが、天然の要害を利用して、守りを固めて勝負に出るというのは経営にも通じるものがあります」

【独立】7人きょうだいの末っ子。父親の死去をきっかけに、新潟から長姉の住む神奈川県川崎市に出てきて高校に通った。卒業後は叔父の経営する商社に勤めたが、技術系の仕事がしたいと考え、プリント配線基板メーカーに入社。「そこで基板の設計は面白い仕事だと思い、設計の専業会社に入社して仕事を覚えました」

【専業赴任】1995年に静岡県の郊外に引越して以来、川崎市の本社近くで単身赴任している。「(静岡の自宅は)引退後のために用意したのですが、静岡の日に名指しで電話すると話を聞いてくれるようになり、次第に電話で断れなくなったという。」

### 電話帳のア行から営業電話

かなので妻が気に入って暮らしています」

【ゴルフ】ベストスコアは80台前半。ゼクシオのドライバーが最近のお気に入り。

### 【好きなテレビ番組】

池波正太郎原作の『剣客商売』『鬼平犯科帳』などテレビ時代劇シリーズ。

### 【健康法】

「週2、3回、30~40分程度の散歩。それとゴルフ」

### 【酒量】

【出身地の新潟にも拠点】1980年から出身地の新潟にも拠点を置いています

「当時、基板業界は成長著しかったので、優秀な人材を確保する必要がありました。そこで、首都圏の大学で工学部を卒業後に跡継ぎとして実家に戻り、専門と関係のない会社に就職している人を採用しようと考えました。ただ、最初は近所で火事が発生したら、消防団に入っている社員が仕事をほったらかして出勤したり、夜の8時や9時まで

【営業ノウハウ】「最初は受注にものすごく苦労しました。職業別電話帳で電気関連の企業をア行から片っ端に電話しても、ほとんど断られるのですが、そのうち担当者の名前を聞き出せるようになってきました」



1963年、甥、姪と多摩動物公園で(後列左)

仕事をしていたら親御さんから不満が出たなどということもありましたね」

「最初の10年はプリント配線基板の設計・開発がメインで、次の10年はEMS(電子機器の受託設計・製

「技術屋が継続して取り組むことができる新しい仕事を見つけたのが社長の仕事です。成長性があり、これまでの経験やノウハウを活用できる仕事であれば付加価値も高まります。われわれは評論家じゃないので、何でもやればいいというものはありません。技術的に1段か2段背伸びする程度で実現可能な事業を考えています」